

宮前図書館 実習報告

2019年6月24日～26日に高井戸中学校の生徒が図書館の仕事を体験しました！
体験後、生徒のみなさんに仕事の感想やおすすめの本などをうかがいました。



図書館で取り組んだ仕事の感想 について教えてください！

☆配架がとても疲れた。座って作業してるだけでなく、力仕事も多く重労働だと分かりました。また、ブッカーかけがうまく出来なかったが2冊、3冊目のときにうまくできたのがうれしかったです。また、読み聞かせの練習などが楽しく仲間との絆が深まったと思います。

☆図書館は座った仕事が主だと思っていましたが、いろいろ筋力や集中力などを使っていて、とても疲れる仕事だと思いました。

☆ブッカーかけがおもったよりむずかしくてなんかいも失敗した。

☆配架が大変でした。

☆思っていたより楽しかったです。特に、配架は疲れましたが、一つの仕事が済んだときは達成感とうれしさがありました。また、書架整理も自分が担当した本棚がキレイになっていくのはうれしかったです。

三日間を通して、仕事はとても大変だけど熱中してしていれば楽しくなる、ということに気がきました。

宮前図書館や杉並の図書館について、どう思いますか？



☆色々なサービスがあって、本を貸し借りするだけでなく、良いと思います。

☆どの年代にも対応できているとても素晴らしい図書館だと思います。

☆いろいろなサービスがあっていいと思う。

☆便利でいいと思います。

☆杉並区全体で連携してない本も他の図書館からとりよせられるなど、便利なサービスがあっていいと思います。

おすすめの本を教えてください！



『5分後に意外な結末』 桃戸 ハル/編著 学研プラス

意外（予想のつかない展開）な結末がてんこ盛りでおもしろかった。

『都会（まち）のトム&ソーヤ』 はやみね かおる/著 講談社

人生の生き方などを中学2年生の主人公を通して、ユーモアを交えて説明してくれます。

『ぞうくんのさんぽ』 なかの ひろたか/作・絵 福音館書店

こどもから大人まで楽しめる本。
わかりやすい本だから。

『告白』 湊かなえ/著 双葉社

人間関係や死を繊細に表現していて、少し難しくても引き込まれてしまうから。